

平成 23 年 3 月 9 日
気象庁地震火山部

配信資料に関する技術情報（地震火山編）第 339 号
～「伊豆東部の地震活動に関する情報」の運用開始～

気象庁は、「伊豆東部の地震活動に関する情報」を平成 23 年 3 月 31 日から運用開始する予定です（平成 23 年 2 月 28 日付気象庁報道発表資料（<http://www.jma.go.jp/jma/press/1102/28a/izu0228.html>）参照）。この「伊豆東部の地震活動に関する情報」の配信については以下のとおりですので、お知らせします。

1. 配信開始日時

平成 23 年 3 月 31 日 13 時

2. データ種類コード

- (1) かな漢字・コード電文 : ゼンコクサイスマ 1
(2) XML 電文 : VXSE56

※いずれも、記者会見・報道発表等の内容を情報発表するための電文「地震情報(地震の活動状況等に関する情報)」で用いるもの。

3. 電文内容概要

(1) かな漢字・コード電文

ア. コード部分

既存の「地震情報（その他の情報）」のコードを用い、「地震情報（地震の活動状況等に関する情報）」として発信する。

コード設定は以下のとおり。

aa	bb	nn	y ₁ y ₁ m ₁ m ₁ d ₁ d ₁ h ₁ h ₁ m ₁ m ₁ s ₁ s ₁	Cnf	y ₂ y ₂ m ₂ m ₂ d ₂ d ₂ h ₂ h ₂ m ₂ m ₂ s ₂ s ₂	kkk	Afn ₁ n ₂ n ₃ n ₄ n ₅	9999
aa	電文種別コード。「地震情報（その他の情報）」であることを示す「87」を割り当てる。							
bb	発信官署コード。東京「03」又は大阪「04」が入る。							
nn	電文の種類。通常「00」、訓練「01」、通常ของการ取消「10」、訓練の取消「11」、配信試験「20」、コード部の共通の基本部のみの形式による配信試験「30」のいずれかが入る。							
y ₁ y ₁ m ₁ m ₁ d ₁ d ₁ h ₁ h ₁ m ₁ m ₁ s ₁ s ₁	電文の発信時刻。							
Cnf	電文通数。 「C」は固定文字で、識別符号である。							

「n」には、当該電文含め電文があと何通あるかを示す。1～9の数字の後にA～Zの英字を使用する。したがって、Zの場合、残りの電文は当該電文を含め35通であることを意味する。

「f」は、常に1で固定となる。

y₂y₂m₂m₂d₂d₂h₂h₂m₂m₂s₂s₂ 常に「//////////」で固定となる。

kkk 常に「///」で固定となる。

Afn₁n₂n₃n₄n₅ 常に「A100000」で固定となる。

イ. かな漢字部分

タイトルを「伊豆東部の地震活動に関する情報」として、情報文を本文中に記載する。

(2) XML 電文

要素設定は「地震情報(地震の活動状況等に関する情報)」と同様であるが、特記事項以下のとおり。

ア. 管理部の情報名称 (Control/Title)

「地震の活動状況等に関する情報」で固定。

イ. ヘッダ部の識別情報 (Head/EventID)

任意の地震識別番号を値として入れる

(実際に発生した地震に関連するものではない)。

ウ. ヘッダ部の情報番号 (Head/Serial)

常に空要素となる。

エ. ヘッダ部の見出し文 (Head/Headline/Text)

“伊豆東部の地震活動に関する情報を発表します。”

オ. 内容部のテキスト要素 (Body/Text)

情報文タイトルを含む全文を本文中に記載する。

3. その他

(1) 本情報は、報道発表(報道投げ込みを含む)を必ず行った後に発表する。

(2) かな漢字・コード電文及びXML電文の例は別紙のとおり。

「伊豆東部の地震活動に関する情報」の電文例

【コード電文（ゼンコクサイスモ1電文）の例】

【XML電文（VXSE56電文）の例】

ゼンコクサイスモ1 キョウ
87 03 00 110417170030 C11 ////////////// // A100000 9999
地震情報（地震の活動状況等に関する情報）
平成23年04月17日17時00分 気象庁発表

伊豆東部の地震活動に関する情報（第1号）

1. 概況

16日夜から東伊豆奈良本のひずみ観測点で縮みのひずみ変化が観測されはじめ、本日、昼過ぎからは、体に感じない小さな地震が発生しはじめています。

2. 地殻変動の状況

17日16時現在、東伊豆奈良本のひずみ計の縮み変化は継続しています。また、防災科学技術研究所が整備している周辺の傾斜計にも同期した変化がみられています。

3. 地震活動の状況

17日昼過ぎから、体に感じない小さな規模の地震が発生しはじめました。伊東市大原で震度1以上を観測するような地震は発生していません。ただし、震源に近い場所では揺れを感じる場合があります。

4. 地震活動の予測

17日16時現在の観測データから予測される地震活動の規模等は、以下の通りです。

地震の規模と震度：

M5程度

（場合によってはM6程度になる可能性があります）

震度4～5弱程度 *

（場合によってはさらに強い揺れになる場合があります）

震度1以上の地震回数：200～400回程度

活動期間：数日程度（長い場合は1週間程度）

火山活動：噴火に直ちに結びつくような現象は観測されていません。

5. 防災上の留意事項

活動期間の予測は一回のマグマ上昇に基づくため、複数回の上昇が起きた場合はさらに長引くことがあります。マグマがさらに浅部へ上昇した場合、地震活動がさらに活発になることがあります。

*地盤の状況等により、さらに揺れが大きくなる場合があります。

=

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Report xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/"
xmlns:jmx="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/">
<Control>
<Title>地震の活動状況等に関する情報</Title>
<DateTime>2011-04-17T08:00:30Z</DateTime>
<Status>通常</Status>
<EditorialOffice>気象庁本庁</EditorialOffice>
<PublishingOffice>気象庁</PublishingOffice>
</Control>
<Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
<Title>地震の活動状況等に関する情報</Title>
<ReportDateTime>2011-04-17T17:00:00+09:00</ReportDateTime>
<TargetDateTime>2011-04-17T17:00:00+09:00</TargetDateTime>
<EventID>20110118130515</EventID>
<InfoType>発表</InfoType>
<Serial></Serial>
<InfoKind>地震の活動状況等に関する情報</InfoKind>
<InfoKindVersion>1.0_0</InfoKindVersion>
```

```
<Headline>
<Text>伊豆東部の地震活動に関する情報を発表します。</Text>
</Headline>
</Head>
```

```
<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/seismology1/"
xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
<Text>
```

伊豆東部の地震活動に関する情報（第1号）

1. 概況

16日夜から東伊豆奈良本のひずみ観測点で縮みのひずみ変化が観測されはじめ、本日、昼過ぎからは、体に感じない小さな地震が発生しはじめています。

2. 地殻変動の状況

17日16時現在、東伊豆奈良本のひずみ計の縮み変化は継続しています。また、防災科学技術研究所が整備している周辺の傾斜計にも同期した変化がみられています。

3. 地震活動の状況

17日昼過ぎから、体に感じない小さな規模の地震が発生しはじめました。伊東市大原で震度1以上を観測するような地震は発生していません。ただし、震源に近い場所では揺れを感じる場合があります。

4. 地震活動の予測

17日16時現在の観測データから予測される地震活動の希望等は、以下の通りです。

地震の規模と震度：

M5程度（場合によってはM6程度になる可能性があります）

震度4～5弱程度 *

（場合によってはさらに強い揺れになる場合があります）

震度1以上の地震回数：200～400回程度

活動期間：数日程度（長い場合は1週間程度）

火山活動：噴火に直ちに結びつくような現象は観測されていません。

5. 防災上の留意事項

活動期間の予測は一回のマグマ上昇に基づくため、複数回の上昇が起きた場合はさらに長引くことがあります。マグマがさらに浅部へ上昇した場合、地震活動がさらに活発になることがあります。

*地盤の状況等により、さらに揺れが大きくなる場合があります。

```
</Text>
</Body>
</Report>
```